

氏 名	所 属	職 位	学 位
小島ひで子	看護学部 看護学科	教授	博士
資 格			
高等学校教諭 2 級普通免許（看護）（高 2 級普 585 号） 高等学校教諭 2 級普通免許（保健）（高 2 級普 569 号） 高等学校教諭 2 級普通免許（保健）（高 2 級普 569 号） 中学校教諭 1 級普通免許（保健）（中 1 普 523 号） 養護教諭 1 級普通免許（養 1 普 37 号） 看護師免許（第 378183 号）			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル（出版元又は掲載誌）		
平成 16 年度	小島ひで子, 子ども時代の親の死別がもたらす影響とソーシャルサポート, 日本臨床死生学会誌, 9(1)17-24. (修士論文)		
平成 17 年度	小島ひで子, 親と死別した子どものピリブメントプログラ開発に関する研究-カナダ報告-日本臨床死生学会誌, 10(1)28-32. 小島ひで子, 終末期患者の子どもの予期悲嘆へのケア, 東洋英和女学院大学死生学研究所編 死生学年報 2005, 71-81.		
平成 18 年度	小島ひで子, 終末期患者の子どもの予期悲嘆への看護師の意識調査, 東洋英和女学院大学死生学研究所編, 死生学年報 2006. 121-148.		
平成 20 年度	小島ひで子, 親を喪失することへの子どもの予期悲嘆とグリーフケア, 日本臨床死生学会誌 12(1)9-19. (博士論文) 小島ひで子, 子どものケア. ナーシング・プロフェッション・シリーズ, がん看護の実践 1 エンドオブライフのがん緩和ケアと看取り, 編集嶺岸秀子, 医歯薬出版株式会社 154-161.		
平成 21 年度	小島ひで子, がん患者の子どもに対するグリーフケアにおける医師の意識調査, 日本臨床死生学会誌 14 (1)11-18.		
平成 22 年度	小島ひで子, がん患者を親にもつ子どもへの病状説明と予期悲嘆. 臨床死生学研究叢書 2, 死別の悲しみから立ち直るために. 編集平山正実, 聖学院大学出版会, 43-73.		
平成 23 年度	小島ひで子, 白土辰子, 親を喪失した子どもの死別ケア-子どもたちが求めているものとは-日本臨床死生学会誌 15(1)30-38.		
平成 24 年度	小島ひで子, 白土辰子, 林文, 平野裕子, がん患者を親に持つ子どもに対するがん専門病院看護師のグリーフケア-アンケートに基づいて. 日本臨床死生学会誌 17(1)50-59.		
平成 25 年度	平野裕子, 林文, 白土辰子, 小島ひで子, 基礎教育における死後の処置教育と死後の処置を考える教員の終末期ケアおよび死に対する態度, 死の臨床 36(1)169-174. 古屋悦世, 小島ひで子, 鳥居央子, 油谷和子, 佐藤佐都美, 佐々木美和子, 池田玲子, 矢澤		

<p>平成 27 年度</p>	<p>真枝, 石井真, 村上育穂, 久木元理恵, 医療的ケアを必要とする子どもの地域支援の現状と課題. 北里看護学誌 15(1)31-40.</p> <p>小島ひで子, 母親を喪失した姉妹へのグリーフケア, 北里看護学誌 15(1)41-46.</p> <p>小島ひで子, 林文, 白土辰子, 平野裕子, がん患者を親にもつ子どもへの親の病状説明とグリーフケア-がん専門病院看護師調査から-, 死の臨床, 38(1)172-177.</p>
<p>平成 28 年度</p>	<p>内藤茂幸, 小島ひで子, 小児看護領域への就職を希望している看護学生に対して行った卒業前研修の有効性. 北里看護学誌 18(1)21-31.</p> <p>古屋悦世, 辻佐恵子, 内藤茂幸, 小島ひで子, 大塚香, 小児科外来における看護相談室 6 年間の活動内容の検討-子どもと家族の看護相談室の記録より-, 北里看護学誌 18(1)61-70.</p> <p>松内佳子, 小島ひで子, 小児期に生体肝移植を受けた患者の体験-療養生活についての語り-, 日本小児看護学会誌, 25(2)1-7.</p>
<p>平成 29 年度</p>	<p>佐々木美和子, 小島ひで子, 小児慢性疾患をもつ中・高校生の自立支援への母親の思い, 日本小児看護学会誌, 26(0)1-7.</p> <p>岸野美由紀, 小島ひで子, 重症心身障害児をもつ母親の特徴-レジリエンスの視点から-, 北里看護学誌, 19(1)1-10.</p>
<p>令和元年度</p>	<p>小林幹紘, 小島ひで子, 小児がん経験者の長期フォローアップにおける主体的な受診行動プロセスの障壁となる要因, 日本小児がん看護学会誌, 14(1)7-17.</p> <p>小林幹紘, 小島ひで子, AYA 世代がん患者に対する看護の実態と課題に関する文献レビュー, 北里看護学誌, 21(1)26-37.</p>
<p>令和 3 年度</p>	<p>小島ひで子, 慢性疾患をもつ子どもとその支援. 特集 1・親と子ども-それぞれの自立教育と医学, 67(3)202-208, 慶應義塾大学出版会.</p> <p>高橋恵, 小島ひで子, 小児集中治療領域で医師が捉えた <b>End-of-Life</b> を迎える患児家族との相互作用のプロセス, 日本小児看護学会誌, 30(0)115-121.</p> <p>小林幹紘, 小島ひで子, 思春期青年期世代がん患者をケアする看護師の困難感と学習ニーズ, 日本看護科学学会, 41, 11-19.</p> <p>藤沼小智子, 小島ひで子, 予防接種を受ける乳幼児の苦痛や苦痛緩和に対する親の認識と行動, 小児保健研究 80(5)610-618.</p> <p>小林幹紘, 小島ひで子, 思春期青年期世代がん患者に対する看護実践とその難しさ, 日本がん看護学会誌, 35, 291-298.</p>
<p>令和 4 年度</p>	<p>辻佐恵子, 小島ひで子, 小児看護師の職務ストレスに対する介入研究に関する文献検討, 北里看護学誌, 24(1)掲載通知書有.</p>

所属学会	
日本小児看護学会、日本小児保健研究学会、日本小児がん看護学会、日本看護科学学会、日本緩和医療学会、日本死の臨床研究会	
主な社会的活動	
年度	活動内容
平成10年4月	東海大学健康科学部小児看護学講座研修員 (GTA 研修) (平成11年3月まで)
平成16年3月	ファイザーヘルスリサーチ振興財団日本人研究者派遣助成にて「Bereavement Family of Ontario」研修 (カナダ、トロント) (平成16年6月まで)
平成16年4月	東洋英和女学院大学死生学研究所研究員 (平成18年3月まで)
平成17年5月	大和・生と死を考える会、一般市民講座講師「親を亡くした子どもたちへのケア」
平成18年4月	神奈川県看護協会委託事業臨床指導者研修会 (平成24年まで)
平成18年9月	北里大学病院小児外来にて「子どもと家族の相談室」活動実施 (平成24年まで)
平成18年12月	相模原市保育士研修会講師 (年1回) (平成25年まで)
平成19年4月	神奈川県立がんセンター第8回がん看護専門研修生研究指導 (平成20年3月まで)
平成19年10月	東海大学健康科学部一般市民講座講師:喪失体験と悲嘆-予期悲嘆を抱く患者の思いとその支援 在宅緩和ケアクリニック (横浜市) にて子どものグリーフ支援活動 (平成20年まで)
平成21年10月	北里専門看護師「小児看護」養成プログラム講師「成育期における各発達段階の特徴」
平成21年12月	北里大学看護キャリア開発・研究センター新生児集中ケア認定看護師教育課程講師「子どもを亡くした親の喪失体験とケア」/北里大学病院小児病棟学習会講師「子どものGriefと看護介入」
平成22年7月	新生児集中ケア認定看護師教育課程講師「子どもを亡くした親の喪失体験とケア」
平成22年8月	北里大学病院成人病棟、北里大学東病院看護部学習会講師「がん患者を親に持つ子どもへのグリーフケア-成人病棟Nsの介入-」/がんプロフェッショナル養成プランチーム医療ワークショップ講師「がん患者を親にもつ子どものグリーフケア」
平成23年6月	看護キャリア研究開発センター主催研修「看護研究」基礎コース講師 (令和元年まで)
平成23年8月	北里専門看護師「小児看護」養成プログラム認定委員 東海大学 (Prevent Alcohol and Risk-Related Trauma in Youth) 講師 (平成24年まで)
平成23年9月	トロント子ども病院 (The Hospital For Sick Children) International Learner Program : Children's Grief 研修及び意見交換, Canada. "Advancer Skills in Perinatal Bereavement Care" Bereavement Services Gunderson Lutheran Medical Foundation, Inc. での研修及び意見交換, La Cross, WI, USA.
平成23年11月	日本私立看護系大学協会「研究セミナー」講師、文部科学研究費獲得者から「研究費獲得の工夫と研究成果を充実させる方法」テーマ「がん患者の子どもへのグリーフケア」

	に関する看護師の教育プログラムの開発」
平成 23 年 12 月	日本赤十字社医療センター緩和ケア研究会「がん患者を親にもつ子どものグリーフケア」
平成 24 年 1 月	鎌倉保健福祉事務所保健福祉サービス連携調整会議、母子保健部会講師「医療的ケアを必要とする子どもの地域支援の現状と課題
平成 24 年 5 月	国際遠隔教育セミナー講師「がん患者を親にもつ子どものグリーフケア」世界銀行東京開発センター(モンゴル看護協会)
平成 25 年 6 月	特別公演「がん患者を親に持つ子供のグリーフケアと今後の取り組み」地域医療連携研修会第 1 回緩和ケアチーム研修会, 市大病院学会, 公立大学法人横浜市立大駒高市民総合医療センター
平成 26 年 10 月	都立駒込病院総合カンファレンスにて「子どものためのグリーフケア」について講演(東京)
平成 26 年 12 月	第 14 回北里看護研究会 実行委員長
平成 27 年 1 月	長野県松本市相澤病院にて「がん患者を親に持つ子供のグリーフケア」講演
平成 27 年 3 月	一般社団法人私立看護系大学協会「結成 40 周年記念事業」記念誌編集委員
平成 27 年 7 月	看護キャリア研究開発センター研修「子どもためのグリーフケアセミナー基礎編実践編」講師(現在に至る)
平成 28 年 4 月	NPO 法人びな・パートナーシップ・ひろば理事(現在に至る)
平成 29 年 1 月	神奈川県看護協会相模原支部主催看護研究発表会にて「質的研究」講演
平成 29 年 7 月	佐久総合病院佐久医療センターにて「がんの親を持つ子どものケア」講演
平成 29 年 10 月	一般社団法人京都グリーフケア協会講師「終末期患者を親にもつ子どもへのグリーフケア」
平成 30 年 11 月	平成 30 年度北里大学病院市民公開講座講師(大船渡市総合福祉センター)